

北マケドニア共和国

(Republic of North Macedonia)

I 概要

1. 人口 208 万人（2017 年世銀データ）	5. 1 人当たり国内総生産 5,414 ドル（2017 年，世銀）
2. 面積 2 万 5,713 平方キロメートル （九州の約 3 分の 2）	6. 首都 スコピエ
3. 政治体制 共和制	7. 通貨単位 マケドニア・デナル
4. 言語 マケドニア語，アルバニア語	

《出典》 外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/macedonia/data.html>)（更新日：2019 年 5 月 22 日）

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	在籍率	
			男	女
就学前教育	2015 年	36%	36%	36%
初等教育	〃	94%	94%	94%
中等教育	〃	82%	83%	81%
高等教育	〃	41%	37%	46%

（通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む）

III 教育行政制度

中央政府には、教育科学省が置かれており、教育制度の構築と財政措置、公立機関の設置、教育関係法令の実施、カリキュラムの採用、教科書の認可、教育の質の管理等々、教育に係るほぼすべての事項を所管している。地方は、就学前教育機関及び初等中等学校の設置及びこれに係る財政措置に関する権限のみ有している。

IV 学校体系

(学年歴：9月～翌年6月)

1. 就学前教育

就学前教育は、5歳児までを対象に、幼稚園又は早期子供発達センターで行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～19歳の13年である。

3. 初等・前期中等教育

初等・前期中等教育は、6歳入学で初中一貫制の基礎教育として9年間、基礎学校で行われる。9年間の基礎教育は、第1～3学年の第1サイクル、第4～6学年の第2サイクル、第7～9学年の第3サイクルの3つのサイクルで構成されている。所定の成績を収めることによって、後期中等教育への進学要件となる基礎教育修了資格が修了時に与えられる。

4. 後期中等教育

後期中等教育は、ギムナジウム、技術学校、職業学校等で行われる。

ギムナジウムでは、普通コース、自然科学及び理数コース、語学コースといった、いずれも4年制の普通教育を提供する課程が設置されており、修了時の国家試験（State Matura）に合格した者には高等教育への入学要件となる中等教育修了資格が、最終試験に合格した者には就職の基礎要件となるギムナジウム修了資格が与えられる。

技術学校では、普通教育とともに様々な分野の技術についての準備教育が4年間行われ、ギムナジウムと同様に、修了時の国家試験に合格した者には高等教育への入学要件となる中等教育修了資格が、最終試験に合格した者には就職の基礎要件となる技術学校修了資格が与えられる。

職業学校では、普通教育とともに様々な分野の職業スキルを身に付けるための準備教育が3年間行われ、修了時の最終試験に合格した者には就職や中等後教育への進学の基礎要件となる職業学校修了資格が与えられる。

5. 高等教育

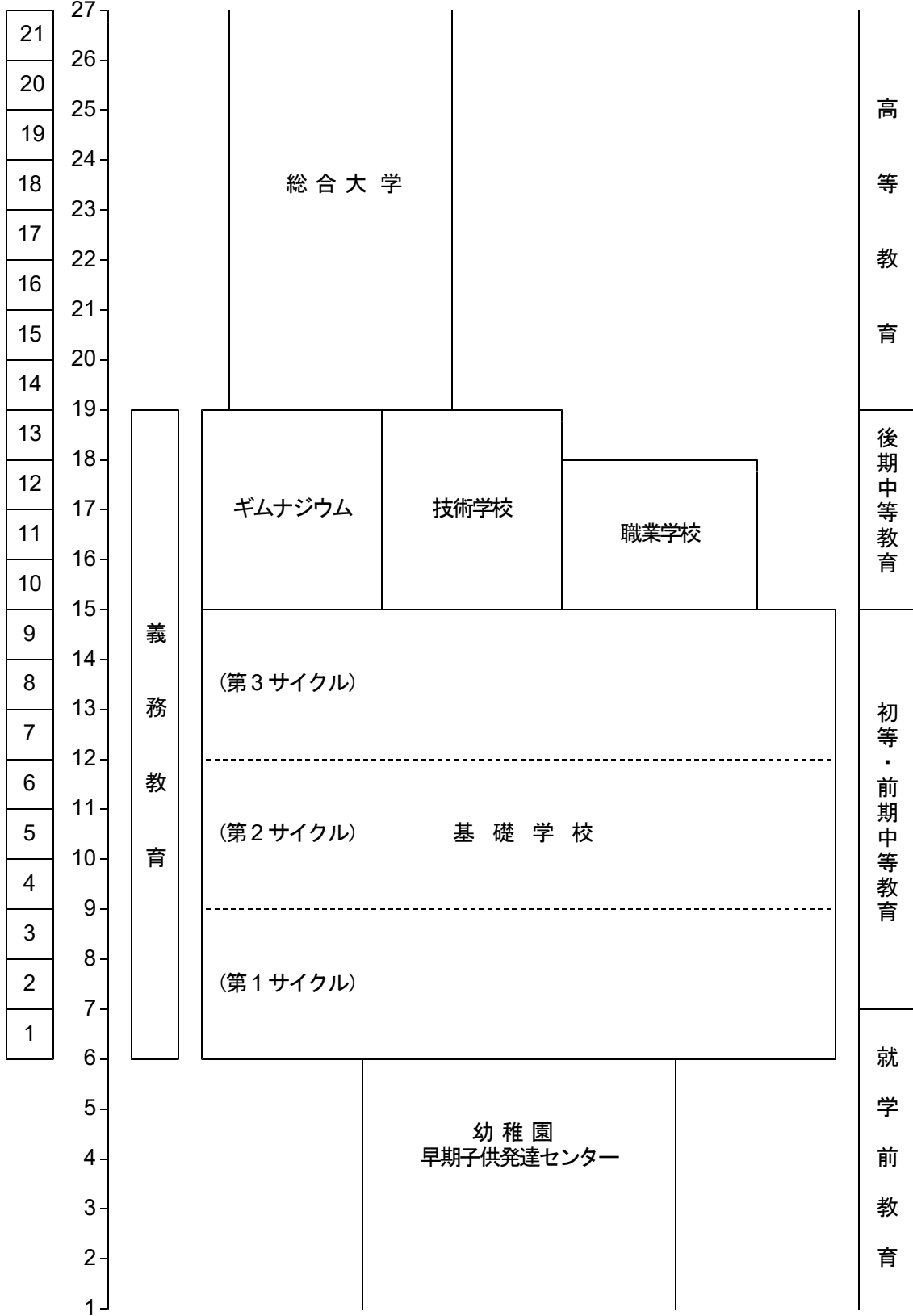
高等教育は、総合大学で行われ、3～4年で学士、1～2年で修士、3年で博士の学位が授与される。

《参考資料》

- ・ EURYDICE Republic of Macedonia (https://eacea.ec.europa.eu/national-policies/eurydice/content/former-yugoslav-republic-macedonia_en) (2019年5月22日閲覧)
- ・ UNESCO Institute for Statistics, 2018

V 学校系統図

学 年 年 齢



VI 取得可能な資格・学位

学 年 年 齢

